

事 務 連 絡
令 和 3 年 5 月 24 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

武田／モデルナ社ワクチン接種の候補となる接種施設の意向調査について

武田／モデルナ社製の新型コロナワクチン(販売品名:COVID-19 ワクチンモデルナ筋注。以下「武田／モデルナ社ワクチン」という。)については、「武田／モデルナ社ワクチンの大規模接種会場の設置意向調査について(依頼)」(令和3年5月7日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡)による調査等を踏まえ、大規模接種会場での接種に用いられているところ、今後は大規模接種会場のみならず医療機関等において、住民に対する接種を実施することも考えられます。

低温冷凍庫(-20℃)については、「低温冷凍庫(-20℃対応:据置型)の割当て等について」(令和3年4月2日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡。以下「4月2日付け事務連絡」という。)において、各都道府県への割当て量を踏まえた配送先の登録を依頼したところですが、今般、武田／モデルナ社ワクチンが承認されたこと等(詳細は下記留意事項を参照)を踏まえ、各都道府県におかれては、改めて武田／モデルナ社ワクチン接種の候補となる接種施設について、下記調査にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 調査内容

- (1) 武田／モデルナ社ワクチンの接種を希望する接種施設
- (2) 接種施設の開設者
- (3) 当該医療機関が想定する接種規模
- (4) 当該医療機関が想定する接種実施期間
- (5) 低温冷凍庫(-20℃) (※)の有無

※武田／モデルナ社ワクチンについては、各施設の責任下において適切な温度管理が可能であれば、国が割当てを行った-20℃冷凍庫ではなく独自に購入した冷凍庫を使用しても差し支えないが、以下の点を遵守すること。

- ・冷凍庫が医薬品専用であること
- ・日常点検で温度逸脱が起きないようにモニターされていること

- ・複数冷凍庫がある場合は、同一電源を使用しないこと
 - ・停電時の対応を取ること
 - ・各施設の責任のもと、他の製品との取違いには十分留意すること
- (6) 低温冷凍庫（-20℃）の配付希望の有無及び希望台数

2 回答方法

別途送付する回答様式に記入の上、本年6月11日（金）までに厚生労働省健康局健康課予防接種室に登録すること。

武田／モデルナ社ワクチンの保管に用いる低温冷凍庫（-20℃対応：据置型）については、各市町村に割り当てているところ、住民に対する接種を実施するために医療機関等に設置する他、令和3年5月24日付け事務連絡「武田／モデルナ社ワクチンの接種体制について」のとおり大規模接種会場に設置する可能性もあることから、双方で同一の冷凍庫を重複して登録することがないように留意すること。

3 留意事項

- (1) 武田／モデルナ社ワクチンについては、100回接種分（10バイアル）を最小流通単位としてメーカーから接種施設に納品され、当該接種施設において全て使用することとし、納品を受けた施設から他の施設への小分け配送はできないことを前提とすること。
- (2) (1)や保管温度、接種施設への配送方法等といったファイザー社ワクチンとの特性の違いやファイザー社ワクチンの接種体制への影響に考慮し、ファイザー社ワクチンの接種を行っていない接種施設で武田／モデルナ社ワクチンの接種を行うこと。
- (3) 低温冷凍庫（-20℃）の割当てについては、4月2日付け事務連絡において配送先の登録をお願いしていたところであるが、4月2日付け事務連絡に基づく割当ては、本事務連絡をもって中断することとし、低温冷凍庫（-20℃）の配送先登録を改めて行うこととする。したがって、既に配送先の登録を行った場合についても、再度登録を行うこと。

4 今後の予定

- (1) 本調査の結果に基づき、所要の調整を行った上で低温冷凍庫（-20℃対応）を配布することとする。

配布時期等については追ってお知らせする。

また、調査結果等次第では、希望通り低温冷凍庫（-20℃）を配布できない可能性があるが、その場合には必要に応じて当室宛相談されたい。
- (2) 本事務連絡に基づく調査結果等を踏まえ、改めて調査を行う可能性がある

る。

調査目的

- 武田／モデルナワクチンの接種は、**初期は大規模接種会場及び職域**で実施する方向で準備、検討を進めているが、**今後、上記以外の接種施設で住民向け接種を実施することも想定**されることから、**接種施設候補を把握するための意向調査**を行う。

武田／モデルナワクチンの留意点

- 100回接種分（10バイアル）を最小流通単位**としてメーカーから納品される。
- 納品を受けた施設から他施設への**小分け配送は不可**であり、納品を受けた施設で全て使用する。
- ファイザーワクチンの接種を行っていない施設のみ**で接種可能。

主な調査項目

- 施設名、所在地
- 接種規模（100回接種/週 等を選択式）
- 実施時期（開始月（見込み）、終了月（見込み））
- 20℃ディープフリーザーの有無（設置の要否、台数）
- 接種施設の開設者（都道府県、市町村、その他（民間））

厚労省から都道府県に調査票を展開（5月24日）

都道府県から厚労省に結果を提出（6月11日〆切り）

調査結果のとりまとめ、施設総数、規模、時期等の確認
⇒ 冷凍庫の配備など、次のステップに進める。